

# KAHO GALLERY

It is only with the heart that one can see rightly;  
what is essential is invisible to the eye.

プレスリリース  
2013年5月吉日

報道関係者 各位

## 「空虚を刻む / 重村俊允展」開催のお知らせ

このたびカホ・ギャラリーでは、「空虚を刻む / 重村俊允展」を開催いたします。

空虚について重村俊允は、松代現代美術フェスティバルのギャラリートークで、次のような一文を読んでいる。

「事実はいつも、感覚を超えた場所に存在している。その事実に目を向けることは生きることを難しくし、目を向けなければ事実から目を背けることになる。それは空虚な場所が存在するという事実。」

1982年に山口県に生まれ、2005年京都造形芸術大学彫刻コースを卒業した重村は、主に配向性ストランドボードや銅、大理石などを素材とした作品を制作してきました。特に配向性ストランドボードを素材にしている作品は、木材チップを圧縮・接着して作られた素材の持つ風合いが、作品に表情を与え、それが魅力となっています。

今回の展覧会では、新作を中心に約10点を展示いたします。

この機会に是非ともご高覧ください。

### 【開催概要】

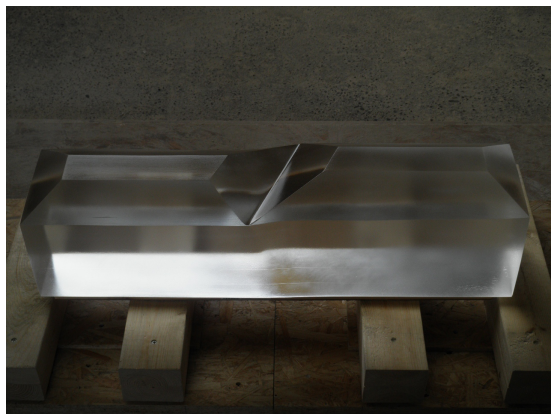
名称： 空虚を刻む / 重村俊允展

会期： 2013年6月22日(土) ~ 6月30日(日) 会期中無休

時間： 12:00 - 18:00

会場： カホ・ギャラリー

住所： 605-0981 京都市東山区本町15丁目778-1



untitled  
2013  
アクリル



untitled  
2012  
配向性ストランドボード

### 【本展に関するお問合せ先】

■カホ・ギャラリー

〒605-0981 京都市東山区本町15-778-1

電話： 075.708.2670

e-mail： kahogallery@gmail.com

website： www.kahogallery.com